

令和5年度重点目標達成のための行動計画（アクションプラン）

高岡市立古府小学校

具体的な達成目標

<達成目標>

- ☆ 考える子・・・友達のことをよく聞き、自分の考えを表現している・・・85%
- ☆ やさしい子・・・友達や自分のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をしている・・・85%
- ☆ きたえる子・・・進んで体力の向上に取り組み、望ましい生活習慣を身に付けようとしている・・・85%

前年度

【知】 話型を作成し提示したり、ハンドサインを活用したりすることで、関わりながら考えを深める児童の育成を目指した。また、自主学習ビンゴ週間と家庭学習がんばり週間を連続して設け、家庭学習の推進を図った。

【徳】 児童会を中心とした「挨拶運動」や「かがやきレター」、「かがやき☆古府っ子」活動を行い、互いのよさを認め合うよりよい人間関係づくりに努めた。

【体】 生活リズムカード等で、望ましい生活習慣（特に、メディア利用と睡眠時間）が身に付くように努めた。体力の向上に向け、体育科の授業や朝5運動の活動内容を工夫した。

	＜考える子部会＞	＜やさしい子部会＞	＜きたえる子部会＞
行動 I	<p><u>友達の考えをよく聞き、自分の考えを表現する子</u></p> <p>①ねらいを明確にし、学ぶ楽しさが実感できる授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童相互の効果的な関わり方、表現内容、表現方法の工夫 ・考えを可視化する工夫（構造的な板書・ノート・ICTの活用） <p>②確かな学力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能の確実な定着 ・発達段階に応じた、古府小スタンダードの見直し及び活用と定着 ・自主学習ビンゴ、学習専用端末の活用、家庭学習がんばり週間等による、家庭における学習習慣の定着 <p>③成果を実感し、次の学びにつながる評価の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導と評価の一体化 ・次時につながる評価 	<p><u>友達や自分のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をする子</u></p> <p>①温かい関わりを育む場の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「挨拶運動」の工夫（他学年へ、名前付き挨拶等） ・「かがやきレター運動」の推進 ・「かがやき☆古府っ子」活動の継続、担任の声かけ <p>②古府っ子支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふりカエルカード」や「古府っ子アンケート」によるいじめ防止、早期発見、解決 ・児童観察を基にした情報共有と研修の充実（子供談義等） ・人権チェックシートの活用や温かい言葉遣いの推進 <p>③地域との交流活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼、保、伏木中学校区、支援学校との交流 ・病院、福祉施設との交流 ・地域ボランティア活動への参加 	<p><u>進んで体力の向上に取り組み、望ましい生活習慣を身に付けようとしている子</u></p> <p>①運動習慣の定着と質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が自ら目当てをもって運動に取り組む工夫（体育科の授業、朝5運動、みんなでチャレンジ3015） ・友達の頑張りを認め合う場の設定（振り返りカード等） <p>②保健指導の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童会活動による健康習慣づくり（歯と口の健康・ネットルール・アウトメディア） ・生活を見直し、目標を決め、実践するための生活リズムチェックカード等の活用 ・家庭と連携した生活習慣の改善 <p>③命を守る教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全な学校生活を送るためのルールづくり

中間評価

【中間評価】

- ・アンケート形式で、児童、保護者、教師による評価を行う。
- ・学校評価からアクションプランに係る評価項目を選び、校内評価委員会において、結果の分析と改善策の立案を行う。
- ・職員研修会において、具体的な改善策について共通理解する。

・評価結果（成果や課題、顕著な例等）を学校だよりに掲載する。

※ 中間評価結果を受けて、具体的な取組や達成目標を見直し、検討する。

年度末評価

【年度末評価】

- ・校内評価委員会において、年度末評価結果を分析し、成果と課題を明らかにする。
- ・職員研修会において、今年度の成果と課題を共有し、改善策を考える。

・評価結果（成果や課題、顕著な例等）を学校だよりに掲載する。

次年度

年度末評価に基づき次年度のアクションプランについて検討し、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成を目指す。

